

3ページより。

【陳情第13号】

【反 対】

高浜市がこれまでに実績を上げてきた民間のノウハウの活用を否定するものである。

【賛 成】

新制度導入までの経緯と準備状況から見て、最新の配慮と十分な検討と準備が必要。

【陳情第14号】

【趣旨採択】

商工会は地域経済の活性化に大きく貢献している。しかし、商工会員を優先的という個所があり、公平、中立が原則である。

【陳情第15号】

【反 対】

工業用地の創出を要望されているが、市行政として、やるべきものではない。また、高浜市商工会員を優先してという部分は公平に欠ける。

【趣旨採択】

地場産業である瓦産業が安定して継続していくことは必要不可欠である。商工会の会員を優先的ということは公平性の原則から問題。



市政の ここが聞きたい!!

一般
質問

一般質問は、定例会で議員が議案に関係なく市政全般について市の方針をただすものです。なお、掲載文は質問議員本人の原稿によるもので、各議員の質問と当局の答弁の要旨は次のとおりです。



小野田由紀子 議員

平成26年度予算編成に対する
要望書の考え方について

《保健福祉》

問 「うつ対策」として「認知行動療法」の普及やアウトリーチ体制の確立、うつ病患者の職場復帰支援を図れ。

答 地域包括支援センターや福祉部門が連携し、必要に応じ専門職や「認知行動療法」を含めた医療へつなげ、職場復帰や再就職も視野に入れ、相談に当たってまいります。

問 「生涯現役のまちづくり」実施に向け予算化を図れ。

答 定期的に「でいでーる」を発行し、「健康自生地」へ出かけたくなるような記事を掲載し、「高齢者が自ら活動できる居場所づくり助成金制度」も継続して実施してまいります。

問 総合健診等の項目にピロリ菌検査を追加し、胃がん検診「ピロリ菌胃がんリスク判定」

の導入を図れ。

答 市としては、引き続き胃がん検診は、エックス線検査により実施し、今後、刈谷豊田総合病院高浜分院との協議の中で意見として伝えてまいります。

《教 育》

問 学校図書館の充実を図れ。市立図書館との連携強化・専任司書配置について。

答 学校図書館の充実を図るには、専任の司書教諭が配置されることが望ましいという観点から、県教育委員会に要望しているところです。

《防災・まちづくり》

問 高齢者、要援護者の避難体制の整備充実を図れ。

答 本年度中に「災害時要援護者システム」により、要援護者の方に対して順次、登録への同意を働きかけ、要援護者ごとに、避難支援者を特定し、避難支援の方法や避難場所、避難経路などを取り決める「避難支援プランの個別計画」を、まちづくり協議会、町内会、民生委員など関係機関の協力を得ながら災害時の避難支援を実行性あるものにしてまいります。